

障がい者の就農に関する取り組み状況と課題

○第3次新潟市障がい者計画

第2部各論 **4** 雇用促進と就労支援 (1)雇用促進と一般就労の支援

- ・施策の方向性 (冊子 33P9 行目)

「本市が、農業分野において国家戦略特区に指定されたことを踏まえ、農業など地域特性を生かした職域の拡大を図ります。」



○H27年度の取り組み状況

①農業を活用した障がい者雇用促進事業 (障がい福祉課)

- ・あぐりサポートセンターの設置 (2名配置)
- ・施設外就農※の促進 (20件)

②農・福連携事業 (農業政策課)

- ・アグリパークでの訓練 (8件)
- ・農業活性化研究センターでの訓練 (2件)

③新規就農者確保・育成促進事業 (農業政策課)

- ・2年間給与の一部を助成 (0件)



○障がい者の就農に対する課題

- ・農家、農場への通いが困難。
- ・早朝作業への対応が困難。
- ・農業に関する技術、知識が不足。
- ・冬季に仕事がなく、通年の作業が確保できない。
⇒農繁期の受入れは進んでいるが、雇用が進まない。

※施設外就農…障がい者施設で訓練をする障がい者が、農家に出向き農作業を行うこと。